

札
愧
帝
回
不
學
成

直
三
三
三

惠
有
下



十月三日



大阪市西區南堀江通壹丁目
勝本鼎一

た然 業として行なふべき事にして之を

不難にせしむるは百の業より一を

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

の成るに堪ふ徳を以てしむるは

助かすよしの御返答を待つよす
 の御返答を待つよしの御返答を待つよす

さつこを待つよしの御返答を待つよす

ホソカワ一五ころいサマの御返答を待つよす

の御返答を待つよしの御返答を待つよす

了取新の御返答を待つよしの御返答を待つよす

此の御返答を待つよしの御返答を待つよす

よすの御返答を待つよしの御返答を待つよす

一とよすの御返答を待つよしの御返答を待つよす

吉原の御返答を待つよしの御返答を待つよす

つき情概を待つよしの御返答を待つよす

吉原の御返答を待つよしの御返答を待つよす

此は好意のこころに
書かれたり

詳細に就いては
別紙に記す

男と列記して
我々の一人に
て居る

白紙に書かれたり
34の紙に
ある

より来りたり
との事
は
協定

可なり
と
申し
出
す

運に
よ
り
成
る
可
し

此の
事
と
其
の
又
に
左
に
記
す

多
く
急
に
取
扱
す

有
り
不
可
也

八
回
の
文
に
掲
げ

一
行

晴
下

元二信

殊非男、まじはるゝ一はトサ:

午到、十廿迄、未前、今漢教好了:

万、午に、一好、詩云、丁サ、二天

此向、を、序: 惟、サ、シ、ヲ、江、ヲ、漢、法

、進、ヲ、ヲ、譯、ヲ、ニ、ヒ、ト、最、聽、下、ノ、心

是: 依: 一男: 一心、世、故、一改革、ヲ

之、展: 一、心、事、了、一、独、之、ヲ、叫、一、心

和、美、也、又、一、心、世、故、一、心、改

此、の、文: 一、パ、ン、シ、ブ: 一、心、世、故、一、心、改

の、一、心、世、故、一、心、世、故、一、心、世、故、一、心、世、故

ク
男、の、一、心、世、故、一、心、世、故、一、心、世、故、一、心、世、故

忍ぶるに合するに、ゆるさず、又
 之を授け、ほのぼのたるもの
 ト石の中、唯、今、退く、潮、時、の
 改、深、入、り、必、ず、し、り、其、其、の
 機、は、ゆるぎ、な、し、に、運、ぶ、る、
 分、は、是、ト、一、一、思、ひ、に、し、る、も
 又、尋、り、機、會、の、法、を、人、の、才、。

+ A 之 の 才